



平成 24 年 11 月

第 63 号

SEIFUKU

# 清福

題字 総本山金剛峯寺座主松長有慶大僧正祝下

## 高野町議会だより



10月16日 明神社秋季大祭 大餅投

### 平成24年9月定例会

#### おもな内容

- ◇ 平成24年9月定例会の概要 ..... 2頁
- ◇ 平成24年9月定例会議案審議 ..... 2頁
- ◇ 平成24年度一般会計・特別会計補正予算 ..... 3頁
- ◇ 平成23年度一般会計・特別会計決算 ..... 3頁
- ◇ 9月定例会議案とその結果 ..... 4頁
- ◇ 一般質問 ..... 5頁

発行 高野町議会  
編集 広報特別委員会

〒 648-0281

和歌山県伊都郡高野町大字高野山 636

TEL : 0736-56-3000

FAX : 0736-56-5300

e-mail : gikai-jimu@town.koya.wakayama.jp

## 平成24年9月定例会の概要

平成24年第3回定例会は9月10日に開会、9月20日までの11日間で別記の議案を審議いたしました。

この定例会では、一般会計・特別会計の決算認定10件、条例の改正2件、一般会計、特別会計、事業会計の補正予算9件、他3件、全24議案が提案されました。一般質問については、5名の議員が後述の内容で一般質問を行いました。

## 平成24年9月定例会議案審議

## 【条例改正】

## 高野町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

**内容** 根拠法令「災害弔慰金の支給に関する法律」の改正に伴い、支給する遺族範囲の拡大並びに支給額の改正が行われました。

## 高野町火災予防条例の一部改正

**内容** 電気自動車の普及に伴い急速充電設備の設置増加が予想されることから、根拠省令「対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具などの取り扱いに

する条例の制定に関する基準を定める省令」が改正されたことに伴い、急速充電設備設置の位置・構造・管理基準等が追加されました。

## 平成24年度高野町一般会計補正予算(第2号)について

**質問** 都市環境整備事業費の中の用地購入費について説明願います。

**答弁** 大門の環状道路入口付近にできる駐車場用地の購入費で、環状道路のトンネルを掘った土の捨捨て場として活用し、その後面積約1万4千500㎡の駐車場として活用していきます。

**質問** 道路新設改良費の工事請負費850万円について説明願います。

**答弁** 町道乃木4号線(大門に向かって西部児童館横から右手に上がる道)の拡幅工事費です。現在の幅員は2・5メートルですが、金剛峯寺のご厚意により横の土地を無償提供して頂けるといふことで、約5メートルに拡幅する予定です。

**質問** 道路維持費の備品購入費1,056万2千円について、工事用の機械だと思われませんが説明願います。

**答弁** 2tのダンプトラック1台とタイヤシヨベル1台の購入費です。購入することにより道路作業員で、簡易な土砂崩れによ

る道路土砂の撤去、道路補修などを安価で効率よく作業ができるため、また緊急時に至急対応できるものと考えています。

**質問** 緊急通報システム委託料475万円を計上していますが、住民に対して説明会などを開催していかれるのか、また、民生委員の協力なども必要と思いますが相談し理解などをいただいているのですか。

**答弁** 現在各地域を回り、計画の作成に向けて意見を聴取し、どのような仕組み、どのようなシステムを導入するかを決定したいと思ひ懇談会を行っています。地域の支えあいを目的に、災害時における地域のネットワーク、支援体制づくり、独居高齢者などに対する緊急時の対応などを中心に考え、地域での懇談会や民生委員の意見なども十分お聞きしたうえで体制を確定したいと考えております。

**質問** 地域振興費の臨時雇い賃金78万円について説明願います。

**答弁** 県補助基金の活用事業で、集落の暮らしを守る災害復旧作業員派遣事業を展開して、集落の水源調査などを行っています。別々に町単独事業として集落の暮らしを守る作業員派遣事業を行っています。この事業は取り水、飲み水などの水源を改修できる専門的な技術を保有する作業員を特別に雇用するための事業で、作業員の賃金です。

平成24年度補正予算（9月）が承認されました

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一般会計		2億7390万円	36億380万円
特 別 会 計	国民健康保険	3639万2000円	6億5739万2000円
	国民健康保険富貴診療所	264万2000円	7764万2000円
	簡易水道	120万8000円	2970万8000円
	下水道	189万7000円	2億6379万7000円
	農業集落排水事業	40万1000円	1530万1000円
	生活排水処理事業	31万6000円	2321万6000円
	介護保険	790万8000円	5億800万8000円
	総合診療所	△2855万9000円	4億994万1000円

平成23年度一般・特別会計決算が認定されました

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	繰越額
一般会計		36億5510万8000円	34億4588万1000円	2億922万7000円
特 別 会 計	国民健康保険	6億7571万2000円	5億5190万9000円	1億2380万3000円
	国民健康保険富貴診療所	7758万4000円	7238万円	520万4千円
	簡易水道	2952万円	2803万2000円	148万8千円
	富貴財産区	493万7000円	489万4000円	4万3000円
	下水道	1億4264万9000円	1億4003万8000円	261万1000円
	農業集落排水事業	1522万2000円	1185万3000円	336万9000円
	介護保険	5億54万2000円	4億9619万6000円	434万6000円
	生活排水処理事業	2218万3000円	2164万6000円	53万7000円
	後期高齢者医療	1億2819万8000円	1億2501万8000円	318万円

平成23年度高野町一般会計並びに特別会計の決算については、9月13日、19日の2日間にわたり決算審査特別委員会において慎重に審議され、適正に執行されていることを委員一致で認め認定されました。

なお、決算審査特別委員会での指摘事項については、今後の予算編成並びに行政執行に生かされるよう最大限の努力を期待するとともに、今後とも会計の一層の健全化をお願いする旨の報告を行いました。

## 議案とその結果（9月定例会）

議 題 名	付託委員会	審議結果
平成23年度高野町財政健全化判断比率の報告		
高野町災甲慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について		原案可決
高野町火災予防条例の一部を改正する条例について		原案可決
平成24年度高野町一般会計補正予算（第2号）について		原案可決
平成24年度高野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町簡易水道特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町下水道特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
平成24年度高野町介護保険特別会計補正予算（第2号）について		原案可決
平成24年度高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算（第1号）について		原案可決
高野町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		原案同意
高野町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		原案同意
平成23年度高野町一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町国民健康保険富貴診療所特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町富貴財産区特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町下水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
平成23年度高野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書（案）について	厚生建設常任委員会	原案可決
「ゆきとどいた教育」の前進を求める意見書（案）について	総務文教常任委員会	原案可決
「教育費無償化」の前進を求める意見書（案）について	総務文教常任委員会	原案可決



審議内容及び一般質問の詳細については、  
高野町ホームページをご覧ください。か、議会事務局に  
お問い合わせください。

高野町 HP <http://www.town.koya.wakayama.jp>  
議会事務局 ☎：0736-56-2935（直通）



中前好史 議員

玉川通りの下りカーブ道路の改良を！

**質問者** 歩いて楽しめる観光の町として歩道車道の改良を進めていただいているところではありますが、通称蓮花谷方面から玉川通りに入ってからの下り坂カーブですが、道路の状態がよくないのか凍結時期には中の橋方面に向かう自動車がスリップし、左側住宅近くまで滑るような危険な事が何度もあるようです。道路の改良対策を考えていただけないものでしょうか。

**答弁**（建設課長） 通告を受け先日その場所を確認しました。その道は下りながら右に曲がっており、左に下がっているという逆の傾斜になっておりました。凍結時には大変危険であろうと予想されます。基本的に道路の逆傾斜を解消できればと思います。左側には家が並んでおり玄関があるため、左側の路面を上げるのは難しいかと思われまます。また右側には水路があり、現在の路面より下げることができない現状です。そこで対策として、アスファルト舗装にスリット



（細い溝）を入れる方法があります。水切りが大変よくなり、凍結防止になるのではないかと考えております。国道であり県の管理になりますので、県の担当とも協議いたしまして少しでも安全な道路になるよう要望を続けてまいりたいと思います。

**質問者** また日当たりが良くなれば早く溶けやすいとも思うのですが。

**答弁**（建設課長） 張り出した樹木も所有者のご理解とご協力をいただきまして、少しでも日当たりが良くなるよう今後、高野町が主になって県とも相談しながら考えていきたいと思えます。

臨時駐車場について

**質問者** 高野山大学等に協力いただき、またマイカー通勤で金剛峯寺前駐車場を利用している方たちにもご協力いただき8月に社会実験しましたがどのような良い効果があったのでしょうか。

**答弁**（企画財政課長） この度の社会実験にしましては金剛峯寺はじめマイカー通勤の方々や関係者のご協力をいただきまして8月1日～8月20日までの20日間で行いました。マイカー通勤の方が長時間駐車することが常態化しており本来利用していたく参拝・観光客が利用できないという問題があるためです。臨時駐車場としまして高野山大学、営林署跡地また、高野山小学

校をお借りして社会実験を行い、参加者に対して臨時駐車場の駐車証を発行し、駐車する際にはそれを提示していただくことで31事業所うち99人の方にご協力いただきました。結果としまして臨時駐車場の利用台数は登録99台中平日平均で約48台、土日曜日平均で約31台となりました。20日間の平均で約43台となっております。なお、今回高野山の中心部の通勤車両が約100台以上あるということも確認がとれています。また、金剛峯寺前駐車場につきましては調査時点の延べ台数が982台、その内他府県ナンバーの車は817台でした。率にしますと約83%が他府県ナンバーの車になっているということでした。参拝・観光客の車は長くて1時間から2時間で車を移動されると思われます。通勤車両を臨時駐車場に移動することによって実験期間中の金剛峯寺前駐車場におきましては長時間の駐車車両が激減し本来の駐車場として活用できたものと思われまます。また、お盆期間中は多くの参拝・観光客のため混雑はありました。

今後、金剛峯寺と連携をとりながら通勤車両の駐車場の確保また、参拝・観光客の駐車場整備を行っていきたくと考えております。

**質問者** この実験結果を元に駐車場の整備も検討し進めていくことを聞かせていただきました。よろしくお願ひをしておきます。



大西 正人 議員

あたたかさに満ちたまちづくりについて

**質問** 高野町に来ていただいた人々に親切で優しい町であると同時に、行政が住民に親切で優しく、温かさを感じられる町でなければならぬと考えます。町長は住民の生活を守るために、行政が今より一歩も二歩も踏み込んでいく必要があるとの考えを示しておられます。私達住民には大変有難く心強い事ですが、どのような施策を考えていますか。

**答弁** (町長) 参拝・観光客の方々をお迎えするには、温かさをもったおもてなしをしていかなければならないと、議会でも申し上げましたが、指摘のとおり、役員職員一同、住民に対しても、おもてなしの心で接客していかなければならないし、一つのサービス業ですので、重々これからも、おもてなしの心をもって住民に接していきます。ただ残念ながら最近住民の方から、接客、受け付けが怠っているのではないかという指摘があり、すぐに課長の方から指導し、今後おもてなしの心をもって住民に接していきます。高野町は超高齢化時代に入ります。町全体の高齢化率は40%で、富貴・筒香は64%という状況です。今まで自助として自分達で出来た事が、高齢化により出来

ない部分が目に付きます。全てが公助という形は取りにくい部分もありますが、それは共助という形で進めていきます。住民の安心・安全を考え、一歩も二歩も進んだ形で、行政が公助していかなければならないと考えております。具体的な形は、この場で申し上げにくい部分もありますが、来年度予算においても、一歩も二歩も住民サイドに立ったハード面、ソフト面を含めた形で予算組みし、取り組みを進めていきます。

**質問** 具体的な形を申し上げにくいとの事ですが、一例として住民の苦情・要望にすぐ対応する(すぐやる課)の設置は難しいとしても、特別チームを編成してすぐ対応するのはどうですか。

**答弁** (町長) 今、住民からの意見・要望に全課長が対処している体制ができていると思います。ただ意見や要望が来た場合、すぐ対応できる形・イエス・ノーを含めた形は、これからも維持していく必要があると考えています。今の課編成のなかで特別チームをつくり、すぐ対応するという考えは、今は持つておりませんが各課において、すぐ対応・対処できる体制を取るよう指示もし、課員自身もそのような気持ちで行政に取り組んでいきますので、ご理解を願います。

**質問者** これからも誠実に、あたたかさをもって住民サービスに取り組み、親切・丁寧に対応していただきますようお願いいたします。

総合レクリエーション・センタースケートリンクについて

**質問** 今年3月議会で、新しい方法でのスケートリンク復活を検討しているとの事、8月の子ども議会では、スケートリンクの再開について、財源その他課題をクリアして前向きに進めていきたいとの答弁でした。財源・課題をクリアするため現在どのように取り組んでいるのですか。

**答弁** (教育長) 本年5月、2日間に渡り、高野山小学校の体育館で樹脂ボードを使った、スケート体験を開催しました。聞き取りや、アンケート結果で多くの児童が、スケートリンクの再開を希望しており、教育委員会としても子ども達への遊び場の提供と運動機能向上のため、再開を模索しています。一番の課題は財源の確保で、スポーツ振興くじの助成金1000の申請を行うと共に、採択されない場合も考え、起債・過疎債の申請も検討したいと考えています。収益や、運営コストなどについても多くのシミュレーションを作成して検討する必要があります。高野町民の利用、周辺住民子ども達の利用など町活性化の面も含め、教育委員会において十分な協議を行い、平成25年度中の再開を目指して取り組んで参りたいと考えています。





所 順子 議員

役場別館民間店舗について

**質問** 広報「こうや」に「高野町役場民間店舗について」と題し二業者に決定した旨が掲載されていましたが、この決定はいつ、どこで、どのようになされたのか。

**答弁** (診療所事務長) 病院改革プランで医薬分業を検討、一月に町内回覧で民間店舗を募集、二社の応募があり、二月に審査し招致を決定した。

**質問** 二業者「株式会社こうや総合調剤薬局」と「友厚カイロプラティックセンター」の設立・登記は、いつなされ、事業所の本部、役員、代表者、資本金などをご回答下さい。

**答弁** (総務課長) カイロプラティックは東一秀彰氏、調剤薬局は平野純子さん。資本金などは資料を持っていないので後刻調べ報告する。

**質問** 一ヶ月の施設使用料、或いは年間賃貸料は幾らでしょうか。

**答弁** (総務課長) 年間施設使用料一㎡三千円で薬局が十二万八千二百八十円、カイロプラティックは年間の総人数を日割り計算することになっている。

診療所の人事と財政について

**質問** 何とも賃借人にとつては有利な事ですね。民間の調剤薬局が出来て診療所薬局

は無くなるのでしょうか。病院薬局には薬剤師が二、三名居ましたが処遇はどうなるのでしょうか。薬剤師も町職員ですから配置転換などで生活を保障するなど必要です。

**答弁** (診療所事務長) 全面的に院外処方に移行する。一名は九月末で自主退職となり、一名は医薬品の管理などの引き継ぎが完了し、県が薬剤師ゼロを承認されれば退職という形になる。

**質問** 診療所に行ったところ、見かけない事務員が二名おられました。人員削減で役場に配置換えされた方もおられますのに、新たに雇用した理由は何でしょうか。

**答弁** (診療所事務長) 診療所化して人員の見直しがあり、診療所内で異動した方が退職した。年度途中で即戦力が必要であったため業務委託した。

**質問** この方々は高野町民では無いとのこと。雇用の募集は、いつ、どのような形で行われましたか。今まで業務は職員でやって来たはず。町民を雇えば、雇用促進、税金にも繋がります。

**答弁** (診療所事務長) 事務の即戦力が必要であった。議員の言われるのが一番良いが、委託会社が高野町の会社でなく、他町の事務員である。

総合交通計画について

**質問** 今夏マイカーの駐車に関する社会実験が行われましたが、参加しない事業所などもあり、種々問題やクレームがあったと聞いております。結果をお聞かせ下さい。

**答弁** (企画財政課長) 実験は成功だとか

失敗したの問題でなく、今後の検討の一つになったと考える。

**質問** 町民の関心事は環状道路にあります。当初、環状道路から山内に入る道も計画されていましたが、この進入道路が出来るか否かによって山内の交通体系も大いに変わると思われます。進入道が出来るか出来ないかの回答を棚上げにして、将来の交通体系を議論してみても詮ないことですか。山内を歩き、周遊することを想定していますが、車や観光バスで登山した方が、料金まで払ってバスに乗ったり中の橋や大門から歩かれると思われませんか？ 私は当初から環状道路には反対して参りました。後藤町長の時からでした。高野山に登山される方々は奥の院が高野山だと思っている方が多く居られます。奥の院は金剛峯寺や伽藍に比べ五倍も十倍も多いと思われれます。登山者にとっては、それで事足りる方が多いのです。環状道路が出来て、中の橋の向こうに駐車場が出来れば尚一層その傾向が強くなると思われれます。そうなれば、今の五の室谷のように、昔は賑わっていたのが嘘のように、千手院・小田原通りも賑わいが衰退するのが目に見えるようです。だからこそ、進入道路でも出来れば何程かの役に立つこととなるでしょう。安心して歩ける町、静寂と風情ある賑わい、高野山の原風景の回復、等々、耳当りの良い言葉ですが、もつと現実を直視する必要がありますのではないのでしょうか。今後の施策をお聞きすると共に、専門家と言われる学識経験者なども委員に入っていますが、これに対する予算はどの項目から出され、幾らぐらい使っておられるのかお聞きします。(紙面の都合で以下略します)



松谷 順功 議員

### 高野町の防災と計画について

平成24年3月30日高野町防災会議より、地域防災計画が発行されております。高野町は中央構造線による地震で（震度5強～6強）、また東海や東南海地震で（震度5弱～5強）と想定されています。南海地震が100～150年おきに繰り返し起きており、東日本大震災を踏まえて内閣府はさらに広い震源域を設定、3連動地震M9級を「南海トラフ巨大地震」と呼び確率は低いものの警戒を呼びかけおります。

**質問** 役場に来訪された住民・職員の生命、戸籍等重要な書類を守らなければならぬ庁舎はどれくらい地震に耐える強度がありますか。書類の保管状況はどうですか。またバックアップ体制はどのような形でできているかお答えください。

**答弁**（総務課長）平成15年に耐震診断をおこないました。50年前の建築のためすべての面で耐力不足です。震度6強では倒れる恐れがあるので協議していきます。阪神・淡路大震災では震度4でしたのでそれに耐えています。書類の保管状況については各書類を整理し、災害による被害を最小限にする事業をおこなっています。重要書類は別な建物に保管し、電子データのバックアップ体制は耐震の済んでいる北別館にできています。

**質問** 安心・安全を目指されている町長は庁舎の耐震をどのように考えられ、耐震補強をいつ実行されるお考えですか。災害時の対策本部は役場庁舎ではないですか。

**答弁**（町長）想定震度は理解しています。耐震診断の結果かなりの費用が掛かるという事で先延ばしにしてきたのが現状です。新しい工法も考えられている情報もあり、経費も鑑みただ中で耐震化に着手していくべきであろうし、いかざるをえないと考えています。耐震化かまたは、建て替えかも鑑みながら時期的にはいつとは答えられません。検討していきます。

**質問** 災害対策本部の組織図・各部・班の事務分掌は決められていますか。実働に備え、職員全員による合同訓練をされていますか。

**答弁**（総務課長）実働訓練はしておりません。時期的には未定ですが自主防災組織のできている町内会と話し合いをし、災害訓練を計画しております。

**質問** 災害に強いまちづくりのため、将来を担う若い職員に色々な技術や資格の習得の場を与え積極的にとらせるお考えはありますか。（一人一資格以上持つ集団の形成）

**答弁**（町長）その気持ちは持っております。研修等々を受けていくよう指導していきます。

**質問** 災害時避難所ともなる学校の非構造部分の耐震化（家具・照明器具・吊り天井・ガラス窓等の安全への配慮）はされていますか。避難訓練は定期的に行われていますか。

**答弁**（教育長）学校施設の安全の確保は極めて重要です。地震に強い施設造りは緊急の課題と考えております。非構造部分の耐震化について可能なものから実施いたします。避難訓練については各学校に於いて、災害を想定し年2～3回実施しております。

### 地域あんしんネットワークについて

**質問** 地域あんしんネットワークづくりを進めていただいています。自主防災組織、緊急通報システムの協力員確保の状況、消防署との連携をどう組織化するのですか。

**答弁**（副町長）少子・高齢化の進む高野町は65歳以上の方が約40%です。また一人暮らしのお年寄り割合も高く、重い病気や災害時取り残されることの無いよう、安心・安全な仕組を作る必要があります。この主旨のもと、地域あんしんネットワーク構築事業を健康推進課・防災対策室・消防本部・社会福祉協議会等が連携して町内各地域で懇談会を開催し、自主防災組織についても説明を行っているところです。緊急通報先ですが第一通報先は消防本部を基本とし、消防が出勤する際には協力員にも連絡し通報者宅に向いていただくシステムを考えています。

**質問** 消防本部を基本にと考えられていますが「消防長、問題はありませんか」

**答弁**（消防長）消防本部としましてはまず住民のことを第一と考え利用者のニーズに合わせ、協力していきたいと思っております。





平野 一夫 議員

### 町予算編成の行方予算要望への町民参画について

**質問** 町予算編成のたて方と予算要望への町民参画について。

**答弁** (企画財政課長) 町民の目線で予算組立を行っております。その予算は各課でその年度の重点性を見て行う事業と、そうでない事業を整理して企画財政課に提出して町長・副町長の査定を受けます。

**答弁** (町長) 課長会議の時などに、各課から上がってくる予算、トップダウン的な形の指示に対する予算、また、住民の意見、そして議員の質問において出される要望、意見などは住民目線に立った意見を私たちに投げかけていただいておりますので、その部分は私たちも理解して充分吸収し予算編成を行っております。最終的に皆合算した中で編成を行います。ただし、限られた予算ですので査定などを経て最終予算が出来上がるわけですが、すべての予算が高野町住民のための予算でありますので、町民目線を重要視し作成しております。

**質問** 町民懇談会を開催出来ないものか。

**答弁** (町長) 行政懇談会開催については要望ばかり聞くのではなく予算を見極めた上、

各地区毎の意見を精査して実行して参りたい。また、町民行政懇談会は実施致します。

### 防災危険箇所対策について

**質問** 防災危険箇所対策について、近く大地震、風水害が発生した時、本町としても災害に対して山くずれ、道路崩壊対策を強化しなければならぬ町です。東小田原の裏山の急傾斜地における松の古木が不安定な状態にあり倒木と同時に山くずれが発生、人家人災が発生、大惨事になるだろう。また御殿川が埋まり水害の発生も考えられる。県、国に早期に対応願いたい。

**答弁** (総務課長) 東小田原裏山急傾斜地崩壊地点傾斜度30度巾5mの区域は土砂災害警戒避難区域として確認しました。今後、生命を守る為早急に関係者と調整させていただきます。

### 熊谷寺前のバス停改修と壁面改修工事について

**質問** 熊谷寺前のバス停改修と石がき壁面改修工事について。

**答弁** (建設課長) 地籍調査は終了しております。明遍通りから恵光院様の区間は石だたみ風に歩道整備を致します。工事は来年早々には着工したいと考えております。バスの停留所についてはバス会社として

金剛峯寺とも相談して景観に配慮したものを設置させていただきます。

### 開創法会、国体時の観光計画について

**質問** 開創法会、国体時の観光計画について。

**答弁** (まち未来課長) 平成26年には全国JR6社グループディスプレイキャンペーンとして、全国に和歌山をアピールする運動を行い、高野町では世界遺産に登録して10年目を迎える十周年記念行事を行う。平成27年には弘法大師開創一二〇〇年で四月二日から五十日間開創法会を開催。また、九月からは国民体育大会が和歌山県で十一日間開催されます。高野町ではゲートボール公開競技他、宿舎として、宿坊の利用促進を考えています。

法会に関しては、金剛峯寺とタイアップして町内の看板の整備と町並みの美化運動、トイレの再整備、そして行き届いたホスピタリティ、気持ちの良いお客様接待、おもてなしを再認識し、お客様を気持ち良く迎え、リピーターとして帰っていただくよう普及につとめたい。

また、高野市の復活を行い、27年の法会にも開催して町の活性化につなげたい。



6月

7月

8月

9月

◎高野町議会議員視察研修

◎議会運営委員会

◎和歌山県町村議会議長会政策審議会出席

◎全員協議会

◎和歌山県町村議会議長会政策審議会（県への要望）

◎和歌山県全議員研修会出席

◎広報特別委員会（編集会議）

◎後期高齢者医療広域連合議会定例会出席  
◎和歌山県京奈和自動車道建設促進協議会出席

◎広報特別委員会（編集会議）

◎国道480号線鍋谷峠道路の着工を祝う会出席

◎伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会定例会出席

◎伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会定例会出席

◎高野表参道道路建設事業同盟会出席

◎建設事業促進同盟会出席  
◎一般国道480号（橋本・伊都地方）整備促進期成会出席

◎普通寺市議員交流会参加  
◎国道480号（有田高野）整備並びに有田川河川改修促進協議会出席

◎伊都郡町村議会議長会副議長会出席

◎橋本市周辺広域市町村圏組合議会代表者会出席

◎橋本周辺広域市町村圏組合議会定例会出席  
◎議会運営委員会（9月定例会に関する）

◎9月定例会

次の方が選任されました。

高野町教育委員会委員

上中居 悦弘氏

高野町教育委員会委員

田寺 雅美氏

## 一般質問（質問詳細については、5～9ページに掲載）

受付順	氏名	質問事項
1	中前好史	・玉川通りの下りカーブ道路の改良について ・臨時駐車場について
2	大西正人	・あたたかさに満ちたまちづくりについて ・総合レクリエーション・センター、スケートリンクについて
3	所 順子	・役場別館民間店舗について ・診療所の人事と財政について ・総合交通計画について
4	松谷順功	・高野町の防災と計画について ・非構造物の耐震化について ・職員の育成について ・地域あんしんネットワークについて
5	平野一夫	・町予算編成の行い方と予算要望への町民参画について ・防災危険箇所対策について ・熊谷寺前のバス停改修と壁面改修工事について ・開創法会、国体時の観光計画について

一般質問については

『発言』及び『答弁』の内容は、質問者に編集・校正をお任せし、質問者の責任のもと掲載しております。

## 編集後記



議会だより清福について住民の皆様はどう捉えられているのでいるのでしょうか。「楽しみにして読んでいますよ」との声を聴く一方、「読んでいません」との方の声も少なからずあります。「文字が小さく読みづらい」、「内容が伝わりにくい」との指摘もあります。その声を議会の唯一広報誌である清福に生かし、愛読していただけるよう努力していきます。私自信の質問の内容も紙面の都合もあります。自信の質問の内容も紙面の都合もありませんが、文書にして見直してみますと、結論を得ていない平凡な内容になり指摘事項も甘いものが多くあります。よく調べ、もっと内容の濃いものにせねばなりません。

これからは地方分権、地方自治の時代です。行政のチェック機関として議会がより大切な役割を果たさねばなりません。そのためにも議会だよりの役割は重要です。

議会の詳細は紙面にホームページのアドレスをのせていますので、ぜひお読みください。

（松谷 順功）

